

## 第5章

# 保健・医療・福祉基盤づくりと連携

1 保健医療福祉計画の推進	81
2 保健医療福祉の基盤づくり	85
3 適正な保健・医療・福祉等の確保	88
4 健康危機管理対策	96

## 1 保健医療福祉計画の推進

### (1) 県央地区保健医療福祉推進会議（平成9年度～）

医療法に基づく、二次保健医療圏である県央地区（厚木保健福祉事務所・厚木保健福祉事務所大和センター管内）の保健・医療・福祉に係る重要事項を協議するため県央地区保健医療福祉推進会議を設置しています。

県央地区保健医療福祉推進会議の開催

開催日	内 容	場 所	出席者数
9月15日	1 報告事項 ・県央構想区域の将来の医療提供体制に関する構想（案）について 2 議題 ・神奈川県総合リハビリテーションセンターの再整備に伴う七沢リハビリテーション病院脳血管センター（七沢病院）の閉院及び病床の承継について	厚木保健福祉事務所大和センター講堂	25
3月16日	1 報告事項 ・神奈川県総合リハビリテーションセンターの再整備に伴う七沢リハビリテーション病院脳血管センター（七沢病院）の移譲先の決定について 2 議題 (1) 地域医療構想策定後の会議の運営方法について (2) 地域医療構想を踏まえた病床整備に関する事前協議について	厚木保健福祉事務所大和センター講堂	21

### (2) 地域医療構想調整部会（平成27年度～）

高度急性期、急性期、回復期、慢性期の4つの医療機能ごとに2025年の医療需要と必要病床数を推計し、目指すべき医療提供体制を実現するため、二次医療圏ごとに定めることとされた地域医療構想を策定するため、地域医療構想調整部会を設置しています。

開催日	内 容	場 所	出席者数
6月16日	県央構想区域の将来の医療提供体制に関する構想（素案）について	厚木保健福祉事務所大和センター講堂	23
9月15日	1 県央構想区域の将来の医療提供体制に関する構想（案）について 2 今後のスケジュールについて	厚木保健福祉事務所大和センター講堂	24

3月16日	1 地域医療構想策定後の会議の運営方法について 2 地域医療構想を踏まえた病床整備に関する事前協議について	厚木保健社事務所大和センター講堂	18
-------	--	------------------	----

(3) 地域医療対策

県央二次保健医療圏における地域医療の確保、整備・充実に必要な事項を協議するため県央地区地域医療専門部会を設置しています。

県央地区地域医療専門部会（平成20年度～）  
平成28年度開催なし

(4) 地域・職域連携

県央二次保健医療圏における地域・職域連携体制を構築するため県央地区地域・職域連携推進協議会を設置し、働き盛りの世代を主な対象として、地域保健と職域保健が連携し、健康課題に対する効果的な対策等を推進しています。

ア 県央地区地域・職域連携推進協議会ワーキンググループの開催（平成27年度～）

開催日	内 容	場 所	対 象	出席者数
8月10日	1 各機関での取組み状況の共有 2 中小規模事業所健康づくり対策事例集について 3 その他	厚木合同庁舎2号館4階AB会議室	地域保健 9機関 職域保健 10機関 学識経験者	18
1月20日	1 各機関での取組み状況の共有 2 働く人に耳よりな情報（仮）ツールの作成について 3 中小規模事業所健康づくり対策事例集について 4 その他	厚木合同庁舎2号館4階AB会議室		17

イ 県央地区地域・職域連携推進協議会の開催（平成27年度～）

開催日	内 容	場 所	対 象	出席者数
2月17日	1 地域・職域連携推進事業実施報告及び各機関での取組み状況について 2 働く人に耳よりな情報（仮）ツールの作成について 3 小中規模事業所健康づくり対策事例集について 4 その他	厚木合同庁舎2号館4階AB会議室	地域保健 9機関 職域保健 10機関 関係団体 2団体	28

ウ 研修

開催日	内容	場所	対象	出席者数
1月24日	講演「働く人のメンタルヘルス」	海老名市文化会館 小ホール	管内事業所の産業保健担当者、労務管理者等	176
9月8日	講演「ガンと仕事」			242

エ 健康教育 15回 1,167人

開催日	内容	場所	対象	出席者数
6月14日	日ごろから活用していただける健康情報	プロミティあつぎ 8階 D会議室	労務安全衛生協会会員事業所安全衛生管理者、担当者	25
9月8日	歯周病、食生活、タバコ、がん検診に関するミニ講座（ブースを設置）	海老名市文化会館 小ホール	管内事業所の産業保健担当者、労務管理者等	242
9月24日	こころのチェック	座間市商工会	座間市商工会会員事業所従業員	128
通年	【出前健康講座 12回】 生活習慣病予防:4回 食生活:1回 健康体操:1回 メンタルヘルス:2回 骨密度測定、足指力測定と講話:1回 歯周病予防:3回	県央地区 依頼事業所内 12事業所で実施	各事業所従業員	772

オ その他普及啓発等

開催日	内容	対象	出席者数
通年	事業所における健康づくり対策支援 11事業所	事業所衛生管理者及び衛生管理担当者	33
通年	ホームページ、ツイッターでの発信 社食における健康な取組みについて取材し発信。 若い世代へ健康な食生活について情報提供 《栄養・食生活対策推進事業》		

## (5) 医療と介護の連携

2025年には、医療や介護が必要な高齢者が急増し、ピークを迎えることが見込まれています。このような状況の中、高齢者が尊厳を保ちながら、住みなれた地域で自立した生活を送ることができるように、「地域包括ケアシステム」（医療、介護、予防、住まい、生活支援サービスが、日常生活の場で切れ目なく提供できる仕組み）の構築を国、県、市町村がそれぞれの役割の中で取り組んでいます。

厚木保健福祉事務所では、地域包括ケアシステムの構築に向け、医療と介護の連携の推進を図ることを目的に、平成24年度から地域包括ケア会議を設置し、平成27年度に地域包括ケア・在宅医療推進会議として改編しました。

### 厚木保健福祉事務所地域包括ケア・在宅医療推進会議の開催

開催日	内 容	出席者数
2月20日	1 地域包括ケア・在宅医療の推進に係る現況について 2 地域包括ケア・在宅医療の推進に係る関係団体の取組み状況について 3 地域医療構想の策定について	24

## 2 保健医療福祉の基盤づくり

### (1) 保健衛生研修

開催日	内 容	場 所	対 象	参加者数
12月 12日	1 講演 ソーシャルキャピタル ～住民力を育てる・活かす・高める！～ 講師 東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加と地域保健研究チーム 研究部長(チームリーダー) 藤原 佳典 2 グループワーク (助言は上記、講師)	厚木保健福祉事務所 2号館 AB会議室	厚木保健福祉事務所・大和センター管内 7 市町村の保健師、栄養士、歯科衛生士、地域包括支援センター、子育て支援センター等職員、保健福祉事務所職員	35

### (2) 保健福祉事務所実習指導

#### ア 地域保健実習合同セミナー・合同オリエンテーション

前期 平成28年4月14日(木) 21名、15日(金) 45名

後期 平成28年9月 1日(木) 31名、 2日(金) 45名

#### イ 実習指導

##### 保健福祉事務所実習指導数

学生種別	学校施設数	実習生数	備 考 (学校名等)
総 数	13	106	
保 健 師	3	15	北里大学、昭和大学、東海大学
看 護 師	5	65	県立保健福祉大学、神奈川歯科大学短期大学、湘南平塚看護専門学校、横浜市病院協会看護専門学校、厚木看護専門学校
管 理 栄 養 士	5	16	鎌倉女子大学(2 コース)、関東学院大学、相模女子大学、文教大学
歯 科 衛 生 士	1	6	新横浜歯科衛生士専門学校

### (3) 衛生、福祉統計・報告

衛生及び福祉行政施策立案の基礎資料となる各種統計調査を実施しました。

#### ア 国民生活基礎調査

調査日 6月2日 対象数 17地区 408世帯〔世帯票・健康票・介護票〕

調査日 7月14日 対象数 1地区 30世帯〔所得票・貯蓄票〕

#### イ 2016年社会保障・人口問題基礎調査「第8回人口移動調査」

調査日 7月1日 対象数 3地区 63世帯

#### ウ 人口動態調査（月報）

#### エ 医療施設動態調査（月報）

#### オ 病院報告（患者票：月報、従事者票：年度報）

#### カ 社会福祉統計報告（月報、四半期報、年度報）

#### キ 地域保健・健康増進事業報告（年度報）

#### ク 母体保護に関する報告（年度報）

#### ケ 医師・歯科医師・薬剤師調査（隔年）

#### コ 歯科衛生士、歯科技工士並びに保健師、助産師、看護師及び准看護師の業務従事者届（隔年）

### (4) 広報活動

地域住民の健康教育、健康づくりの推進のために、市町村広報紙等の媒体を活用し、普及活動を実施しました。

#### ア 市町村広報紙の活用

毎月全世帯配布で発行される管内各市町村広報紙に、健康診査・相談等の主要事業の日程及び健康づくり関係記事を掲載し、地域住民の積極的な参加を図りました。

#### イ 厚木保健福祉事務所のホームページの活用

必要に応じて随時更新している当所のホームページに、各種の健診や相談の日程をはじめ、健康・食品・環境衛生・受動喫煙防止等に関する講演会やセミナー、キャンペーン等のお知らせを掲載し、広く県民への周知を図りました。

#### ウ ツイッターによる情報発信

幅広い年齢層に対し、より効果的に事業内容等の情報を伝えるため、ツイッターによる情報発信を随時行いました。（平成24年7月開始）

(5) 市町村への支援状況

市町村各種事業に対して各課職員による支援を行いました。

(活動した時間4時間を1人として換算)

区分	母子保健	健康増進	歯科保健	精神保健福祉	その他	計
歯科医師			2			2
保健師		9		1		10
歯科衛生士			2			2
管理栄養士		5				5
精神保健福祉担当				12		12
計	0	14	4	13	0	31

地域保健・健康増進事業報告 14 (2) 市町村への援助状況より



### 3 適正な保健・医療・福祉等の確保

#### (1) 医務

医務関係許可等取扱い件数（管内）

項 目	病 院		診 療 所			助 産 所	あんま・ はり・ きゅう	柔道整復	歯 科 技 工 所
	病 院	X線装置	一 般	歯 科	X線装置				
総 数	81	114	294	52	324	0	121	51	8
許 可 申 請	開 設		59	4					
	使 用	35	4						
	変 更 等	32	27	5					
届 出	開設・ 設置	2	43	74	8	176	46	16	2
	変 更 等	11	32	57	27	13	53	28	2
	休 廃 止	1	39	73	8	135	22	7	4

#### (2) 病院・診療所定期立入検査

医療施設の適切な運営を確保するため、医療法第25条の規定に基づく定期立入検査を次のとおり実施しました。

(参考) 神奈川県立入検査要綱に基づく対象施設の分類と検査実施サイクル

- |           |                  |         |
|-----------|------------------|---------|
| ① 病院      | 病床を20床以上有する医療施設  | 毎年1回    |
| ② 有床診療所   | 19床以下の病床を有する医療施設 | 3年に1回以上 |
| ③ 人工透析診療所 | 人工透析設備を有する医療施設   | 3年に1回以上 |
| ④ 特定眼科診療所 | 要綱に定める要件を充たす医療施設 | 5年に1回以上 |

医療施設定期立入検査対象機関数

(平成28年4月1日現在)

	厚木市	海老名市	座間市	愛川町	清川村	合計
病 院	11	4	4	1	1	21
有 床 診 療 所	8	5	2			15
人工透析診療所	2	3	1	1		7
特定眼科診療所						0
合 計	21	12	7	2	1	43

#### ・平成28年度定期立入検査施設

病院 21施設(厚木市11、海老名市4、座間市4、愛川町1、清川村1)

診療所 6施設(厚木市2、海老名市3、愛川町1)

ア 病院立入検査

名 称	実施日	名 称	実施日
医療法人社団さがみ野中央病院	9月9日	医療法人弘徳会 愛光病院	11月15日
医療法人社団一真会 座間厚生病院	9月13日	厚木佐藤病院	11月24日
医療法人仁愛会 近藤病院	9月26日	社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 座間総合病院	11月29日
愛川北部病院	9月30日	医療法人社団増田厚生会 清川遠寿病院	12月8日
医療法人鉄蕉会 森の里病院	10月4日	医療法人社団神愛会 オアシス湘南病院	12月14日
医療法人社団昌栄会 相武台病院	10月11日	神奈川リハビリテーション病院	12月19日
仁厚会病院	10月13日	七沢リハビリテーション病院脳血管センター	12月19日
相州病院	10月18日	厚木市立病院	1月10日
湘陽かしわ台病院	10月28日	社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院	1月16日
医療法人興生会 相模台病院	10月31日	東名厚木病院	1月26日
湘南厚木病院	11月8日		

イ 診療所立入検査

有床診療所（3施設）

名 称	実施日	名 称	実施日
海老名耳鼻咽喉科クリニック	2月7日	厚木産婦人科	3月10日
医療法人社団厚成会海老名ハートクリニック	2月14日		

人工透析診療所（3施設）

名 称	実施日	名 称	実施日
愛川クリニック	2月10日	医療法人社団永康会海老名クリニック	3月6日
医療法人社団 善仁会 厚木クリニック	2月23日		

※特定眼科（0施設）

ウ 調査内容

病 院	診 療 所
<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療従事者の配置状況、健康診断</li> <li>・構造設備</li> <li>・医療安全に関する総合的対策 (院内感染対策、医療機器・医薬品の安全管理等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療従事者の配置状況、健康診断</li> <li>・構造設備</li> <li>・医療安全に関する総合的対策 (院内感染対策、医療機器・医薬品の安全管理等)</li> </ul>

エ 調査結果

		病院(件)	診療所(件)
指摘事項	医療法及び関連法令の違反であって、患者への医療提供及び安全確保に重大な影響を及ぼすおそれがあり、早急な改善が必要な事項	1	0
指導事項	医療法及び関連法令の違反であって、患者への医療提供及び安全確保に影響を及ぼすおそれがあり、改善が必要な事項	1	0
口頭指導	医療法及び関連法令の違反であって、当該違反事実等の改善が比較的容易であると認められる場合及びその他、所長が特に必要があると認めた事項	11	11

(3) 医療関係相談

ア 相談件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	2	3	2	1	3	5	3	2	2	2	4	4	33

イ 相談方法

電話	来庁	手紙	合計
23	7	4	34

※複数方法による相談あり

ウ 対象施設

病 院	一般診療所	歯科診療所	助産所・施術所	その他（エステ等）	合計
14	14	3	1	1	33

エ 相談内容

医療機関の対応・サービスに関する不満、苦情	16
医療行為についての疑義、苦情	0
医療関係法令に関する照会	2
医療機関についての問い合わせ	0
その他	15

#### (4) 介護保険

##### 事業者指導（平成13年度～）

介護保険指定事業者等を対象に、適正な介護保険給付の確保、介護サービスの質の確保等を目的として、指導しました。

##### ア 集団指導

介護保険指定事業者等を対象に、介護給付サービスの取扱い、介護報酬の請求内容、事業運営上の注意点等について、介護保険課、高齢施設課、各保健福祉事務所が共同で、講習会を開催しました。

開催日	会場
5月9日	藤沢市民会館
5月11日	神奈川県総合医療会館
5月16日	海老名市文化会館
5月17日	神奈川県総合医療会館
5月18日	小田原市生涯学習センターけやき
5月19日	伊勢原市民文化会館
5月22日	神奈川県総合医療会館

イ 実地指導

実地指導は、介護保険指定事業者等の事業所に出向き、帳票類等関係書類の閲覧や関係者の面談により、人員、運営基準等の遵守状況を確認し、改善に向けて指導を行いました。

実地指導実施状況（サービス数）

区 分		厚木市		大和市		海老名市		座間市		綾瀬市		愛川町		合計	
		介 護	予 防	介 護	予 防	介 護	予 防	介 護	予 防	介 護	予 防	介 護	予 防	介 護	予 防
居宅介護支援事業者		12		7		6		4		3		1		33	
居宅サービス	訪問介護	4	3	3	3	6	6	4	4	2	2			19	18
	訪問入浴介護			1	1									1	1
	訪問看護	1	1					2	2	2	2			5	5
	訪問リハビリテーション													0	0
	通所介護	4	4	1	6	5	5	2	2	1	3	1	1	14	21
	通所リハビリテーション	2	2											2	2
	短期入所生活介護	2	2			3	3			1	1	1	1	7	7
	短期入所療養介護	2	2											2	2
	特定施設入所者生活介護	2	2	1	1	3	3	1	1					7	7
	福祉用具貸与	1	1	1	1									2	2
	特定福祉用具販売	1	1	1	1									2	2
計		19	18	8	13	17	17	9	9	6	8	2	2	61	67
介護保険施設	介護老人福祉施設	2				2				1		1		6	
	介護老人保健施設	2												2	
	介護療養型医療施設													0	
	計	4				2				1		1		8	
合計		53		28		42		22		18		6		169	

(5) 免許取扱い数

医師・看護師その他医療関係従事者等の免許関係事務を行いました。

項 目	総 数	医 師	歯 科 医 師	薬 剤 師	保 健 師	助 産 師	看 護 師	准 看 護 師	管 理 栄 養 士	栄 養 士	診 療 放 射 線 技 師	臨 床 検 査 技 師	衛 生 検 査 技 師	理 学 療 法 士	作 業 療 法 士	視 能 訓 練 士	歯 科 技 工 士	受 胎 調 節 実 地 指 導 員
登録申請	431	13	5	64	10	6	138	12	32	63	12	18		43	11	1		3
籍訂正	306	14	2	23	27	3	147	15	20	24		12		12	6	1		
再交付	30			2			9	7	3	6	1			1	1			
登録抹消	7	3	1				1	2										
返 納	0																	

(6) 献血

平成 28 年度、神奈川県献血目標の 305,483 人のうち厚木保健福祉事務所の目標は 9,229 人 (3,599 リットル) と定められ、管内市町村をはじめ関係者の理解と協力を得て、9,922 人に献血をしていただきました。

ア 献血数・目標数 (市町村別)

項目	総 数		200ml		400ml		成 分	
	目標数 (人)	献血数 (人)	目標数 (人)	献血数 (人)	目標数 (人)	献血数 (人)	目標数 (人)	献血数 (人)
総 数	9,229	9,922	463	468	8,766	9,454		
厚 木 市	4,082	4,347	206	181	3,876	4,166		
海老名市	2,844	3,916	142	228	2,702	3,688		
座 間 市	1,681	963	84	44	1,597	919		
愛 川 町	577	663	29	15	548	648		
清 川 村	45	33	2	0	43	33		

イ 年次別献血数・目標数

項目	総 数		200ml		400ml		成 分	
	目標数 (人)	献血数 (人)	目標数 (人)	献血数 (人)	目標数 (人)	献血数 (人)	目標数 (人)	献血数 (人)
平成 19 年	10,558	14,931	411	988	10,147	13,943		
平成 20 年	12,572	14,106	430	436	12,142	13,670		
平成 21 年	12,672	11,558	447	122	12,225	11,436		
平成 22 年	12,779	10,531	418	101	12,361	10,430		
平成 23 年	8,543	9,515	523	103	8,020	9,412		
平成 24 年	9,009	9,470	271	196	8,738	9,274		
平成 25 年	8,639	11,131	259	553	8,380	10,578		
平成 26 年	8,551	9,757	431	412	8,120	9,339		
平成 27 年	8,689	10,575	635	574	8,054	10,001		
平成 28 年	9,229	9,922	463	468	8,766	9,454		

## (7) 表彰

ア 神奈川県保健衛生表彰（知事）〔平成 28 年 11 月 22 日：神奈川県庁本庁舎大会議場〕

## 個人の部

表彰区分	氏名	職種及び所属等
医療関係功労者	窪田隆浩	医師 内科小児科窪田医院
	野澤富一	医師 のぞわ小児科内科医院
	柿崎ミネ子	准看護師 中村医院
	佐藤克美	看護師 森の里病院
	大関和美	事務 海老名市医師会
環境衛生関係功労者	富岡昌也	獣医師 富岡動物病院
食品衛生関係功労者	田口幸一	食肉販売業 株式会社肉の田口
地域公衆衛生活動関係功労者	蝦名あつ子	地方公務員 海老名市保健福祉部

## 施設の部

施設名	業種	施設の所在地
魚 秀	飲食店営業	愛甲郡愛川町中津

イ 保健衛生表彰（厚木保健福祉事務所長）〔平成 28 年 11 月 25 日：厚木市文化会館〕

## 個人の部

表彰区分	氏名	職種及び所属等
医療関係功労者	三宅正敬	医師 三宅眼科医院
	松島新吾	医師 松島眼科クリニック
	入澤彰仁	医師 入澤クリニック
	高橋庸	歯科医師 高橋歯科医院
	田辺丈二	歯科医師 田辺歯科医院
	米澤弘明	歯科医師 米澤歯科医院
	齋藤ひろみ	薬剤師 有限会社M&Y企画さくらんぼ薬局
	白石真美	准看護師 中村整形外科
	田中勇	理学療法士 東名厚木病院
	高塚英彰	調理師 愛光病院
	宮林由紀子	医療事務 石井耳鼻咽喉科医院
	牛村有一	事務 海老名市医師会
環境衛生関係功労者	大場泰孝	獣医師 とも動物病院
	岡佐恵子	美容師 美容室HEAVeN
	佐藤清美	理容師 ヘアーサロンコスモス
	会田国安	不動産管理業 有限会社リベルテ
食品衛生関係功労者	細矢敏彦	調理師 厚木アーバンホテル
	澤田勝可	氷雪販売業 恵比寿酒店
	関野和彦	魚介類販売業 関野鮮魚店
	鹿島茂裕	調理師 株式会社寿食品
地域公衆衛生活動関係功労者	吉富真由美	保健師 厚木市役所

優良施設

施設名	業種	施設の所在地
ピアゴ座間店	食肉販売業	座間市入谷
末広寿司	飲食店営業	厚木市七沢

献血推進団体

表彰団体名	所在地
明るい社会づくり運動厚木市協議会	厚木市寿町
イオン海老名ショッピングセンター	海老名市中央



## 4 健康危機管理対策

### (1) 県央地域災害医療対策会議

神奈川県医療救護計画（平成24年12月）に基づき、神奈川県医療救護本部（以下「県医療救護本部」という。）と連携して、県央地域における災害時医療救護活動等をコーディネートするため、県央地域災害医療対策会議設置要綱を制定し、会議を開催しました。

#### 【県央地域災害医療対策会議】

日時 平成29年3月2日（木）18:30～20:30

場所 神奈川県厚木合同庁舎2号館4階AB会議室

出席者 委員 37名

構成機関：医師会、歯科医師会、薬剤師会、災害拠点病院、災害協力病院、看護協会、病院協会、行政機関(消防、危機管理部門、健康づくり部門)

#### ア 講演

##### (1) 発災時の初動体制について

講師 川崎市立井田病院 救急センター所長 鈴木 貴博氏

- ・発災時の地域における医療救護本部の設置・運営について
- ・DMAT活動拠点本部撤退後の保健所への業務の引継ぎについて
- ・外部からの医療資源の受援、患者の域外への搬送について
- ・各機関において検討すべきことについて

##### (2) 熊本地震におけるADRO(阿蘇地域災害保健医療復興連絡会議)の設置運営について

講師 川崎市立井田病院 救急センター医長 大城 健一氏

#### イ 議題

##### (1) 県央地区における災害医療体制について

##### (2) その他

### (2) 高病原性鳥インフルエンザ対策

#### ア 実動訓練への参加

発生を想定した現地危機管理対策本部各担当職員によるベースキャンプ、現場事務所等の開設、運営訓練や応援職員の防疫作業等に従事する訓練を実施し、各作業の課題や各作業の引継ぎ等の検証を行うとともに県と関係民間団体との相互連携の強化を目的とした訓練へ参加しました。

日時 平成28年11月10日（木）9:00～16:15

場所 県立かながわ農業アカデミー

主催 県央地域県政総合センター、環境農政局農政部畜産課、家畜保健衛生所  
一般社団法人神奈川県畜産会

#### 参加機関

- (ア) 県央現地危機管理対策本部構成機関等
- (イ) 防疫作業職員
- (ウ) その他関係団体等

#### 訓練内容（役割分担等）

訓練区分	内容詳細	担当
受付	防疫作業職員の受付、手荷物預かり	県央C森林土木課
事前研修	防疫作業職員、観覧者への概要説明	畜産課、県央家保、湘南家保

消毒ポイント	車両消毒の説明、デモンストレーション 応援職員による実践（動力噴霧器）	県央C環境部
発生農場	殺処分デモンストレーション	県央家保
ベースキャンプ	防護服貸与、手荷物受渡 防護服着用指導	県央C森林土木課 厚木保健福祉事務所
現場事務所	受付 小物装着、防護服着用完成	県央C地域農政推進一課 厚木保健福祉事務所
発生農場	汚染物品回収等デモンストレーション 梱包、消毒、積み込み、トラック消毒	湘南家保
現場事務所	全身消毒 防護服脱衣、手洗	県央行C地域農政推進一課 厚木保健福祉事務所
焼却場所	トラックから荷卸しデモンストレーション	湘南家保
講評	農林水産省消費・安全局動物衛生課 家畜衛生専門官	

※当所は主催者側と協力し実施(ゴシック部分)。保健予防班の役割を担う保健師等職員（健康危機管理課、他保健福祉事務所、センターの協力を得た）による訓練は、ブラインド訓練として実施しました。詳細を伝えず集合の後、オリエンテーション実施後の活動としました。

#### イ 県央地域連絡会議への参加

日時 平成29年3月3日(金) 9:30～11:00

場所 厚木合同庁舎2号館4階 AB会議室 (厚木市水引2-3-1)

##### 議題

- (ア) 今年度の本県の取組み状況について
- (イ) 新潟県上越市への派遣者報告
- (ウ) 各市町村及び農業協同組合への協力依頼
  - ・報告消毒ポイント候補地の選出
  - ・連絡体制の強化と確認

#### ウ マニュアルの作成及び配布

訓練の成果や所内の検討を踏まえ、当所管内の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザ発生の際の現地危機管理対策本部 保健予防班の実働についてのマニュアルを作成、関係機関に配布しました。

### (3) 新型インフルエンザ対策

「保健福祉事務所対応マニュアル」により12月13日(火)所内対策訓練を実施、健康危機管理課主催の情報伝達訓練に参加しました。

神奈川県新型インフルエンザ等対策本部要綱に基づき、所内の体制整備(所内会議の開催、役割分担の検討)をしました。

12月1日(木)小田原保健福祉事務所主催の実動訓練に担当者が参加しました。